

会社概要 (2020年4月20日現在)

|      |                                         |
|------|-----------------------------------------|
| 商号   | 株式会社ダイサン<br>DAISAN CO., LTD.            |
| 設立   | 1975 (昭和50) 年4月1日                       |
| 本社   | 大阪市中央区南本町2-6-12<br>サンマリオンNBFタワー3階       |
| 資本金  | 566,760,000円                            |
| 従業員数 | 418名(154名)<br>臨時雇用者の人員を( ) 外数で記載しております。 |

役員構成 (2020年4月20日現在)

|             |         |
|-------------|---------|
| 代表取締役会長     | 三浦基和    |
| 代表取締役社長     | 藤田武敏    |
| 常務取締役       | 岡光正範    |
| 社外取締役 監査等委員 | 裴 薫     |
| 社外取締役 監査等委員 | 石 光 仁   |
| 社外取締役 監査等委員 | 豊 田 孝 二 |

株主メモ

|        |                                                |
|--------|------------------------------------------------|
| 事業年度   | 毎年4月21日から翌年4月20日まで                             |
| 定時株主総会 | 毎年7月                                           |
| 基準日    | 定時株主総会・期末配当……………毎年 4 月20日<br>中間配当……………毎年10月20日 |

|                           |                                                                        |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 株主名簿管理人および<br>特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                      |
| 同事務取扱場所                   | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                                 |
| 郵便物の送付先                   | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                        |
| (電話照会先)                   | 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)<br>取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店<br>及び全国各支店で行っております。 |

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式情報 (2020年4月20日現在)

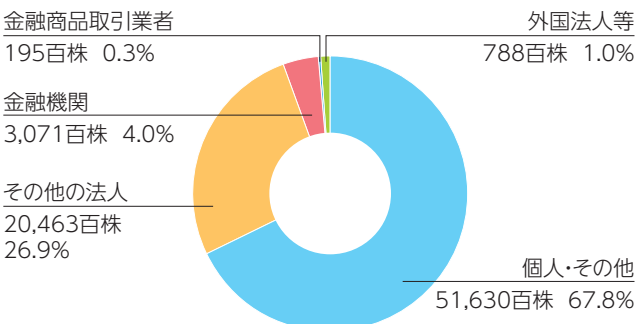
|          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 26,000,000株                     |
| 発行済株式総数  | 7,618,000株(自己株式を含む)             |
| 株主総数     | 2,964名                          |
| 単元株主数    | 2,535名<br>(議決権を行使することができる株主の総数) |

大株主の状況(上位12名)

| 株主名            | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------|---------|---------|
| 有限会社和顔         | 1,400   | 21.84   |
| ダイサン取引先持株会     | 455     | 7.10    |
| 大原 春子          | 291     | 4.55    |
| ダイサン従業員持株会     | 268     | 4.19    |
| 金沢 昭枝          | 228     | 3.56    |
| 三浦 民子          | 228     | 3.56    |
| 三浦 基和          | 228     | 3.56    |
| 大阪中小企業投資育成株式会社 | 200     | 3.12    |
| 三浦 宣子          | 128     | 2.00    |
| 角谷 清美          | 96      | 1.50    |
| 三浦 星美          | 96      | 1.50    |
| 三浦 摩美          | 96      | 1.50    |

(注)持株比率は自己株式(1,205,111株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



送付先



料金受取人払郵便  
大阪東局 認  
2850  
差出有効期間  
2021年6月  
30日まで  
(切手不要)

541-8790

542

大阪市中央区南本町2-6-12  
株式会社ダイサン  
経営企画室 経営企画課行



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



# TOP INTERVIEW



代表取締役社長

藤田 武敏

## PROFILE

生年月日：1968年11月20日  
社長就任日：2015年4月1日  
出身校：中京大学  
出身地：山口県  
趣味：野球、スキー

## 今期業績について

当事業年度における業績について、今期は連結会計の初年度であることから前年度比較はできませんが、財務ハイライトの通り単体では、売上高は横ばい、営業利益、経常利益、当期純利益は大きく減少しました。上半期は期首予想の通り順調に推移していたものの、下半期は当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数が当社の想定を大きく下回る中、戸建て向け足場の工事受注量が大きく減少いたしました。

セグメント別では、足場の施工付レンタルを行う施工サービス事業において、上半期は前期より継続していた災害の復旧工事と中層大型建築物向け工事の受注が好調であったため、

業績は堅調に推移いたしました。下半期は消費税増税後の景況感の悪化に加え、新型コロナウイルス感染症の対策として、お客様による営業活動自粛や工事停止等の対応が受注減少に繋がりました。そのような中、当社の請負契約の施工スタッフに対して、雇用安定と適切な休暇の取得など、働く環境の改善を目指し、社員への転換を進めました。また、中層大型建築物向け工事の受注量を増やすため、より安全性を高めた新型足場「レポルト®」の社内投入を進めました。そのほか、中期経営計画にて進めておりました施工管理用の基幹システムを刷新し、業務効率化を図るとともに、新卒施工スタッフの施工技術向上と定着率向上のため、全国3カ所の既存事業所を研修施設“アカデミー”に指定し、施工力増強に努めました。

以上の結果、売上高は横ばいでしたが、売上総利益は社内投資を積極的に進めたことから減少致しました。

足場部材の企画、開発、生産、販売を行う製商品販売事業につきましては、施工サービス事業における外部環境と同様に、上半期は足場工事を行う取引先にてビケ足場に対する需要が増え、新規取引先への販売も好調であったことから、販売量は大きく増加致しましたが、下半期は消費税増税後の市況の悪化や新型コロナウイルス感染症流行による先行き不透明な状況から、主要顧客による買い控えも影響し、受注は大きく減少致しました。また、新製品である「レポルト®」の生産効率を上げるため、工程改善のコストが増加致しました。

以上の結果、売上高は微増でしたが、売上総利益は減少致しました。

シンガポールで石油化学等のプラント向けメンテナンス工事を行う海外事業においては、子会社化の時期の関係上、連結

対象となる月数が2019年5月から2020年1月までの9ヵ月間となりますが、国内経済は米中貿易摩擦の影響から景気は低調に推移し、年末以降は新型コロナウイルス感染症の流行に対する懸念が広がりました。このような中、子会社では、プラント増設など大型のプロジェクト自体が無かったものの、小規模な工事の受注が増えました。また、これまでは石油化学プラント向けの工事や人材派遣が中心でしたが、今後を見据えた事業領域の拡大のために、建設向け足場工事の受注獲得に向けた取り組みとして、2019年12月に公共事業を請け負うための足場工事の登録を致しました。さらに、既存事業の受注量拡大と業務の効率化を図るため、多数の化学工場が集まるジュロン島内に新たな事業拠点を設け、足場部材に対して積極的に社内投入する計画を進めました。

## 中期経営計画の進捗について

当社グループでは当事業年度を2年目とする中期経営計画を立ち上げ、3事業年度の売上拡大や施工サービス事業の資源を利用した事業領域の拡大、多様な人材の獲得と働きやすい職場環境の構築など5つの重点戦略を掲げております。

当事業年度は、重点戦略の具現化として、シンガポールの在外子会社取得、中層大型建築物向け工事に安全性を高めた新型足場「レポルト®」のフル稼働生産による供給量向上、防犯・現場管理用カメラ「魚眼くん」のフランチャイズ展開、ベトナム子会社「DAISAN INTERNATIONAL VIETNAM CO.,LTD.」の設立と足場計画図の作図事業の展開、足場部材の施工無しレンタル・リース事業の展開、施工管理用の基幹システム刷新、事務処理自動化のためのRPA(ロボティクス・プロセス・オート

メーション)の導入、本社・東京支店でのテレワーク推進など、これからの事業基盤を強化するための取り組みを進めました。

## 次期の業績見通しについて

2021年4月期については、日本、シンガポールの経済ともに新型コロナウイルス感染症による影響が続くものと考えられます。

国内事業においては、ハウスメーカーやゼネコンのお客様にて、営業活動の自粛、施工現場の工事中断が行われており、徐々に再開されてはおりますが、しばらくは足場施工の受注量が低調に推移するものと考えております。特に製商品販売事業については、前期の消費税増税前の販売が好調であったことから、販売先である足場施工やレンタルを行うお客様にて、足場部材の在庫は充足していると考えられるため、新たな足場購入への期待は厳しいものと想定しております。

海外事業においては、シンガポール政府による外出規制などのサーキットブレイカーが緩やかに解除されていくものと考えられますが、すべての工事やお客様の企業活動が再開されるには相当程度時間が掛かるものと想定しております。

これらのことから、当社グループでは、2021年4月期の連結業績予想について、新型コロナウイルス感染症の影響により現時点では合理的に算定することが困難であるため、未定とさせていただきます。今後、算定が可能となった時点で速やかにお知らせ致します。

## 財務ハイライト

当期より連結決算を開始しております。

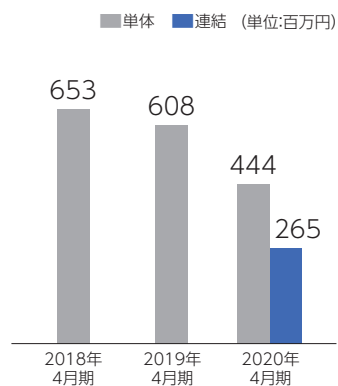
連結売上高

9,499  
百万円



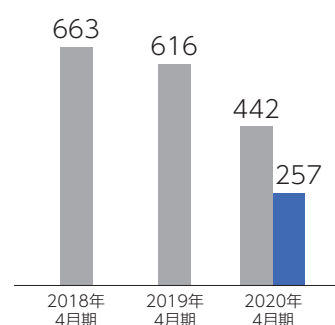
連結営業利益

265  
百万円



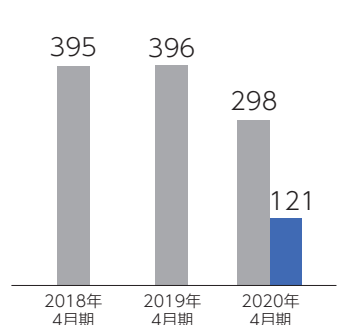
連結経常利益

257  
百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

121  
百万円



当社の業績や中期経営計画について、詳しくはウェブサイトをご覧ください。

ダイサン

IR

検索

## 中期経営計画 ～2021年4月期

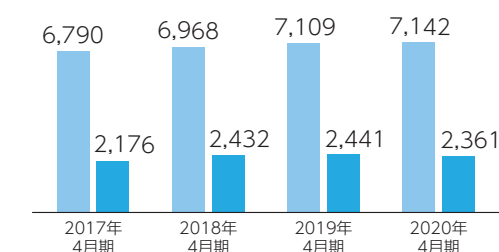
「建設現場にファースト(最上級)なサービス(FS品質)を心から」を基本方針に掲げ、下記の通り数値目標を設定致しました。

|       | 2018年4月期 |          | 2019年4月期<br>1年目 |          | 2020年4月期<br>2年目 |    | 2021年4月期<br>(3年目目標値) |    |
|-------|----------|----------|-----------------|----------|-----------------|----|----------------------|----|
|       | 目標値      | 実績       | 目標値             | 実績       | 目標値             | 実績 | 目標値                  | 実績 |
| 売上高   | 8,301百万円 | 8,506百万円 | 9,600百万円        | 9,499百万円 | *未定             |    |                      |    |
| 営業利益  | 653百万円   | 608百万円   | 250百万円          | 265百万円   | *未定             |    |                      |    |
| 営業利益率 | 7.9%     | 7.2%     | 2.6%            | 2.8%     | *未定             |    |                      |    |

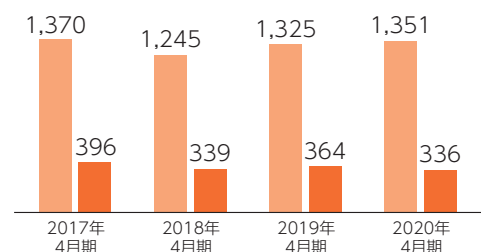
※2020年6月5日「中期経営計画の修正に関するお知らせ」の通り、目標値を未定としております。

## セグメント別概況

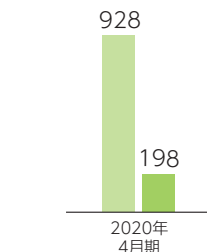
### 施工サービス事業



### 製商品販売事業



### 海外事業





# 海外事業の展開

中期経営計画において“新たな市場への挑戦”を掲げ、当事業年度からビジネスの海外進出を果たしております。

当社グループの海外事業における主な活動をご紹介します。

## シンガポール

Mirador Building Contractor Pte. Ltd.

2019年5月10日子会社化

### 主な事業内容

足場工事、熱絶縁工事、人材派遣業、機械設置工事

### 》足場を中心とした事業の拡大

当社グループに加入後、Mirador社は新たな成長戦略として、「工事作業員派遣業者からプラントメンテナンス総合工事業者」への転換を掲げています。Mirador社の強みである安全・高品質の足場工事サービスを一層強化するため、新規事業所の開設と130万シンガポールドル(約1億円)超の足場部材への投資をしています。

また、2019年度下半期には、Mirador社の足場工事技術の高さが認められ、ジュロン島全土にまたがる資源供給用のパイプ整備のための大規模足場工事を受注しました。

今後は、プラントの配管などに関わる塗装工事・断熱加工工事、ポンプや配管設置に関連する機械設置工事など、複数工事を足場工事と一緒に提供するビジネスモデルの強化を進めてまいります。



### 》プラント、焼却炉のオペレーション

Mirador社はシンガポールの大手インフラ企業が保有する廃棄物焼却プラントにむけて技術者を派遣し、施設全体の操業及び保守を提供しています。プラント内の業務は、焼却炉のメンテナンス・廃棄物運搬車の重量チェックと誘導・クレーン操縦など多岐にわたります。

【Safety First】の元、Mirador社では作業員に向けて、計画的に作業のトレーニングを実施しています。施設の安全運用と迅速なプラント内工事を提供することで、プラントオーナー様に貢献してまいります。



### 》コーポレートロゴの刷新

刷新されたコーポレートロゴには、創業以来築き上げてきたMirador社の良さを引き継ぎ、最上級のサービス提供のため挑戦していくという意味が込められています。

グループのさらなる成長に向けて前進します。

### 》日本人スタッフ3名在籍

Mirador社には、日本人のディレクター1名・スタッフ2名が在籍しており、ダイサンとの連携支援を図っております。



### 》新型コロナウイルスへの対応

4月7日よりシンガポール国内では、生活に不必要なビジネスの停止命令が発令されました。Mirador社の提供している廃棄物焼却プラントにおける運用委託事業は、生活にとって必要不可欠なサービスの一環として認められており、大変な状況でも、施設の稼働維持に尽力していることが認められ、お客様から感謝状をいただきました。

## ベトナム

DAISAN INTERNATIONAL VIETNAM CO.,LTD.

2019年5月21日設立

### 主な事業内容

足場計画図の作成、足場のレンタル・リース・販売



### 》新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの流行以降、マスクの入手が困難な状況が続いておりましたが、現地でのマスク確保に努め、繰り返し使用可能な布マスクを日本国内の従業員および施工スタッフに配布いたしました。

出退勤時および勤務時の着用徹底により、お客様および従業員の感染予防に取り組みました。

### 》「リース業許可証」2019年11月19日取得

日本国内で使用しているビケ足場部材をベトナムで活用し、リース事業の展開をすすめてまいります。

建設現場への貸し出しのほか、当社で実習を終えた技能実習生が、日本国内で使用したものと同じ部材を現地でも提供することにより、帰国後の独立サポートに貢献したいと考えております。

## そのほか TOPICS

### 》技能実習生との関わり

2003年1月より外国人技能実習制度を採用しており、現在まで、中国、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、フィリピン、インド、キルギス共和国から累計513名(2020年4月20日時点)の技能実習生を受け入れました。当事業年度には当社が“優良な実習実施者”として外国人技能実習機構に認められさらに多くの技能実習生の受入れが可能となりました。今後もより一層他国の発展に貢献してまいります。

### 》海外からのインターンシップ受入れ

当社のさまざまな業務を体験し、建設業や足場に触れていただいております。また、業務以外にも日本文化に触れる機会を盛り込んでおります。

これからも定期的に海外からのインターンシップを受け入れる予定です。





# TOPICS

## 採用サイト更新

より一層就職を希望する方の興味を惹き、当社の魅力が発信できる採用サイトに刷新いたしました。

スポーティでインパクトのあるデザインを取り入れ、「自分が働く姿」がイメージできるようなページをご用意しました。



## 新型コロナウイルスへの対応

お客様ならびに従業員の健康と安全確保、感染拡大防止に向けた様々な取り組みをしております。

お客様と接する際はマスク着用を徹底し、2017年から試行を進めたテレワークを実施する等、感染拡大防止に努めております。



# FINANCIAL STATEMENTS

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

| 科 目            | 当期末<br>(2020年4月20日現在) |
|----------------|-----------------------|
| <b>資産の部</b>    |                       |
| 流動資産           | 5,381                 |
| 固定資産           | 5,015                 |
| 有形固定資産         | 2,639                 |
| 無形固定資産         | 797                   |
| 投資その他の資産       | 1,579                 |
| <b>資産合計</b>    | <b>10,397</b>         |
| <b>負債の部</b>    |                       |
| 流動負債           | 2,064                 |
| 固定負債           | 1,321                 |
| <b>負債合計</b>    | <b>3,385</b>          |
| <b>純資産の部</b>   |                       |
| 株主資本           | 6,816                 |
| その他の包括利益累計額    | 50                    |
| 非支配株主持分        | 144                   |
| <b>純資産合計</b>   | <b>7,012</b>          |
| <b>負債純資産合計</b> | <b>10,397</b>         |

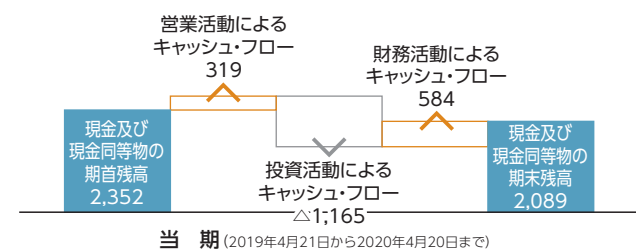
### 連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

| 科 目                    | 当 期<br>(2019年4月21日から<br>2020年4月20日まで) |
|------------------------|---------------------------------------|
| 売上高                    | 9,499                                 |
| 売上原価                   | 6,549                                 |
| <b>売上総利益</b>           | <b>2,949</b>                          |
| 販売費及び一般管理費             | 2,683                                 |
| <b>営業利益</b>            | <b>265</b>                            |
| 営業外収益                  | 27                                    |
| 営業外費用                  | 36                                    |
| <b>経常利益</b>            | <b>257</b>                            |
| 特別利益                   | 26                                    |
| 特別損失                   | 18                                    |
| <b>税金等調整前当期純利益</b>     | <b>264</b>                            |
| <b>法人税等</b>            | <b>152</b>                            |
| <b>当期純利益</b>           | <b>112</b>                            |
| 非支配株主に帰属する当期純損失(△)     | △9                                    |
| <b>親会社株主に帰属する当期純利益</b> | <b>121</b>                            |

### 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

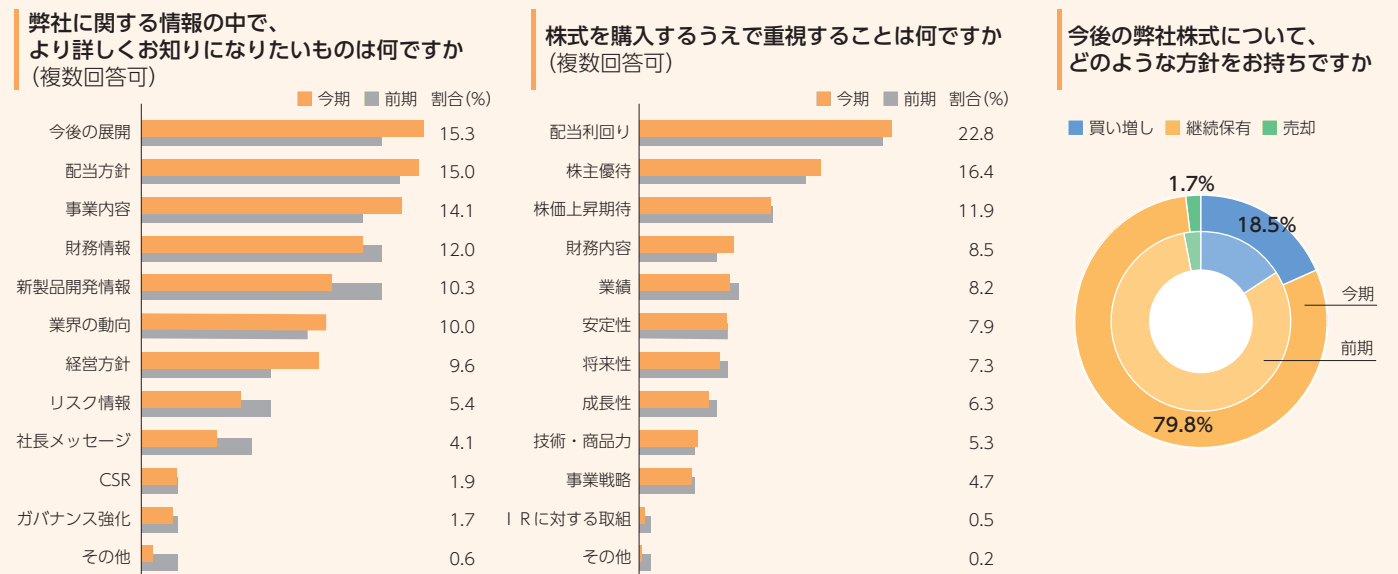
(単位：百万円)



# 株主アンケート結果報告

第45期の年次報告書(DAISANREPORT)にてご案内させていただきました「株主アンケート」では、296名(株主総数の10.3%)の株主様からご回答をいただきました。

以下に、2020年4月20日時点で集計しましたアンケート結果の一部をご紹介します。



ご協力いただきました株主様には、誠にありがたく、お礼申し上げます。

なお、頂戴致しました株主様の貴重なご意見は、今後のIR活動、情報発信等に活かしてまいりたいと存じます。

## IRカレンダーをご覧ください

|               |    |    |              |                 |    |       |                 |     |       |                 |    |  |
|---------------|----|----|--------------|-----------------|----|-------|-----------------|-----|-------|-----------------|----|--|
| 4月期決算<br>発表予定 |    |    | 定時株主<br>総会予定 | 第1四半期<br>決算発表予定 |    |       | 第2四半期<br>決算発表予定 |     |       | 第3四半期<br>決算発表予定 |    |  |
| 4月            | 5月 | 6月 | 7月           | 8月              | 9月 | 10月   | 11月             | 12月 | 1月    | 2月              | 3月 |  |
| 第1四半期         |    |    | 第2四半期        |                 |    | 第3四半期 |                 |     | 第4四半期 |                 |    |  |

当期では、計2カ所で個人投資家様向け説明会を開催致しました。来期の開催予定など、随時更新を予定しておりますので、ぜひご覧ください。

## 株主の皆様へアンケートのお願い

### アンケート項目

- 報告内容をご覧になり、弊社の経営方針・取組みについて、どのくらいご理解いただけたでしょうか?  
☐ 良く理解できた ☐ まあまあ理解できた ☐ 分からない点が残った  
2. 報告内容をご覧になり、弊社をどのように評価されますか?(複数回答可)  
☐ 事業戦略が有望である ☐ 研究開発力がある ☐ 商品・サービスが優れている  
☐ 経営が魅力的である ☐ 経営の仕組みが優れている ☐ 人材が優れている  
☐ その他 ( )
- 報告書をご覧になり、弊社に対するイメージや投資判断は変わりましたか?  
☐ とても良くなった ☐ 良くなった ☐ 変わった ☐ 悪くなった ☐ 悪くなった  
4. 弊社に関する情報の中で、より詳しくお知りになりたいものは何ですか?  
(複数回答可)  
☐ 事業内容 ☐ 財務情報 ☐ 新製品開発情報 ☐ 経営方針  
☐ 業界の動向 ☐ リスク情報 ☐ 社長メッセージ  
☐ 事業戦略が有望である ☐ 研究開発力がある ☐ 商品・サービスが優れている  
☐ CSR(企業の社会的責任)の取組み ☐ 配当方針  
☐ ガバナンス強化の取組み ☐ 今後の展開 ☐ 海外事業の展開  
☐ その他 ( )
- 株式投資の主な情報収集源は何ですか?(複数回答可)  
☐ 新聞 ☐ 会社説明会 ☐ 証券会社 ☐ 雑誌 ☐ テレビ・ラジオ  
☐ 企業のIR資料 ☐ 投資・金融情報などのホームページ  
☐ 企業のホームページ ☐ フォテコ・SNSなど  
☐ その他 ( )
- 株式を購入する上で重視することは何ですか?(複数回答可)  
☐ 株価上昇期待 ☐ 事業戦略 ☐ 業績 ☐ 配当利回り ☐ 財務内容  
☐ 技術・商品力 ☐ 安定性 ☐ 将来性 ☐ 成長性 ☐ 株主優待  
☐ IRに対する取組み  
☐ その他 ( )
- 今後の弊社株式について、どのような方針をお持ちですか?  
☐ 買い増し ☐ 継続保有 ☐ 売却
- 今後、弊社に期待すること、ご提案事項等がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。